

# STEP ②分析で改善する 自社の体質改善に役立つ 財務分析の進め方

東京校

財務・管理会計

※中小企業大学校では、新型コロナウイルス感染症の予防対策を進めております。

## 研修のねらい

昨今の変化の激しい経営環境の中で、経営幹部・管理者には、自社の経営実態を正しく把握し、適時適切に対応する力が求められています。自社の経営を把握するための手法は複数ありますが、その中でも基本となるのが財務分析です。

本研修では、決算書に関する基本的な知識について習得していることを前提に、利益と資金の視点で財務分析について学んだ上で、演習を通して「収益力」と「資金繰り」の面から経営を定量的に把握する手法を身につけます。また、自社の決算書の分析に取り組み、自社の特徴と問題を掴み、改善策を検討します。

## 研修のポイント

- 財務を、実際の企業活動と結びつけて学びます。
- 決算書から自社の経営内容と問題点を客観的に把握する分析手法を理解します。
- 講師による個別アドバイスを受けながら、自社の財務課題を検討します。

## 研修期間

2023年 7/4(火) - 7/6(木)

## 対象者

### 経営幹部、管理者

- ・自社の財務体質を把握し、経営改善に取り組みたい方
- ・業務改善の手がかりを掴みたい方
- ・決算書について、基本知識のある方

定員 20名

受講料 32,000円(税込)

## 会場

### 中小企業大学校 東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

月日	時間	科目	内容
7/4 火	9:20-9:40	オリエンテーション	
	9:40-12:40	財務分析の基本的視点	財務分析の考え方の基本を理解した上で、具体的な分析の仕方を学びます。 ・財務分析とは ・経営課題の仮説を立てる ・自社の現状の把握、課題抽出、改善策を立案する方法 ・実数分析、比率分析の考え方 ・期間比較、業界内比較、競合比較の考え方
	13:40-17:40	収益力の検証(損益計算書からのアプローチ)	収益力の視点から財務分析の進め方を演習を交えて学びます。 ・収益性の各種比率分析と実数分析 ・変動損益計算書と損益分岐売上高の考え方 ・損益計算書(P/L)を用いた経営実態の検証と改善アプローチ
7/5 水	9:20-12:20	資金繰りの検証(貸借対照表からのアプローチ)	資金繰りの視点からの財務分析の進め方を演習を交えて学びます。 ・貸借対照表(B/S)による各種比率分析と実数分析(安全性分析) ・B/S、P/Lとキャッシュフロー計算書(C/F)の関係及びキャッシュフローの検討 ・貸借対照表(B/S)を用いた経営実態の検証と改善アプローチ
	13:20-17:20	自社分析の実践(演習)	自社の決算書を用いて実際に財務分析を行い、講師による個別のアドバイスを受けながら自社の経営課題の洗い出しに取り組みます。 ・財務分析による自社の経営実態の把握 ・経営課題の抽出と財務の視点からの改善策の検討 ・専門講師による個別アドバイス
7/6 木	9:20-17:20 (昼休 12:20-13:20)	自社分析の実践(演習)	
	17:20-17:30	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

## 講師紹介(敬称略)



株式会社 BIZrenovation 代表取締役  
**岩瀬 学**  
(いわせ まなぶ)

(株)千葉銀行にて法人向け融資を担当した後、税理士法人ゆびすい入社。その後同グループの(株)ゆびすいコンサルティングを経てコンサルタントとして独立。(株)BIZrenovationを設立、同代表取締役就任。管理会計の手法を用いた経営コンサルティング、事業承継等の分野で活躍中。中小企業診断士。



郷原会計事務所 代表  
**郷原 玄哉**  
(ごうはら はんちか)

同志社大学商学部卒業後に公認会計士試験に合格。その後、福岡、東京にて大手監査法人に勤務。2008年8月に監査法人を退職し、郷原会計事務所を開設。



有限会社ジーコ 代表取締役  
**田中 浩司**  
(たなか こうじ)

大学卒業後、銀行、米国金融、ITベンチャー財務を経て2004年有限会社ジーコ設立。企業における財務・会計コンサルティング、起業、事業計画策定、ロジカルシンキング、等の分野で活動中。

## こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。

事前確認で、安心して受講できる！ [facebook](#)



## ↓ 申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。  
インターネットにてお申込ください。

- ※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。  
土業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
- ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。  
応募状況は、HPでもご確認いただけます。

## ↓ お申込み・お問い合わせ先

### 中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申し込みができます。

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp

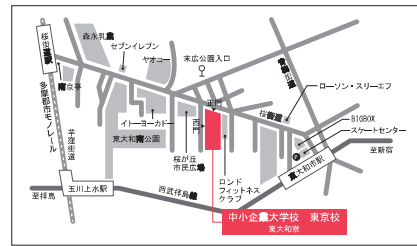
## ↓ 受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。(恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください)。  
※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。  
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします(2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします)。

## ↓ 宿泊施設(東大和寮)

寮費: 2,700円/1泊(税込・朝食サービス) ※寮費は変更になる場合があります。  
宿泊施設を併設しております。  
また、校内に食堂を併設しています。

## ↓ 中小企業大学校東京校 交通アクセス



JR山手線 高田馬場駅から西武拝島線拝島方面行き 東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 国分寺駅から西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き

東大和市駅下車 徒歩10分

JR中央線 立川駅から多摩都市モノレール 玉川上水駅下車 徒歩15分

多摩都市モノレール 桜街道駅下車 徒歩15分

※西武線をご利用される場合、拝島線直通の急行または準急のご利用が便利です。

※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

## インターネットによるお申込み方法

### 1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

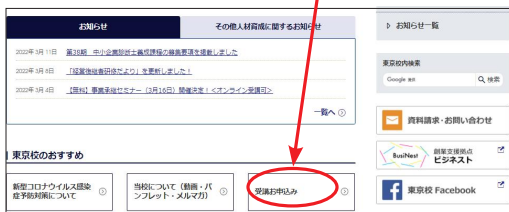
**【東京校ホームページ】**

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校  検索 ※PCでの申込みが便利です。

### 2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



### 3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。

### 4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に!

### Web企業IDを登録がおすすめ!

Web企業IDを登録することで、次回からの申込みがより簡単に! ぜひ、この機会にご登録ください。

#### 登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。

- ・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

コース名	<b>自社の体質改善に役立つ財務分析の進め方</b> STEP②分析で改善する			
研修のねらい	昨今の変化の激しい経営環境の中で、経営幹部・管理者には、自社の経営実態を正しく把握し、適時適切に対応する力が求められています。自社の経営を把握するための手法は複数ありますが、中でも基本となるのが財務分析です。 本研修では、決算書に関する基本的な知識について習得していることを前提に、利益と資金の視点で財務分析について学んだ上で、演習を通して「収益力」と「資金繰り」の面から経営を定量的に把握する手法を身につけます。また、自社の決算書の分析に取り組み、自社の特徴と問題を掴み、改善策を検討します。			
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務を、実際の企業活動と結びつけて学びます。</li> <li>・決算書から自社の経営内容と問題点を客観的に把握する分析手法を理解します。</li> <li>・講師による個別アドバイスを受けながら、自社の財務課題を検討します。</li> </ul> <p>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「No.37 キャッシュフロー重視による利益・資金計画」 2023年10月25日（水曜）～10月26日（木曜） /11月28日（火曜）～11月29日（水曜）〈全4日間〉</li> <li>・「No.38 成長と安全を両立させる設備投資・意思決定」 2024年2月13日（火曜）～ 2月15日（木曜）〈3日間〉</li> </ul>			
研修期間	2023年7月4日（火曜）～ 7月6日（木曜） 〈3日間〉			
対象者	経営幹部、管理者 ・自社の財務体質を把握し、経営改善に取り組みたい方 ・業務改善の手がかりを掴みたい方 ・決算書について、基本知識のある方	定員	20名	受講料 32,000円

日付	時間	科目	内容	講師
7/4 (火)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～12時40分	財務分析の基本的視点	財務分析の考え方の基本を理解した上で、具体的な分析の仕方を学びます。  ・財務分析とは ・経営課題の仮説を立てる ・自社の現状の把握、課題抽出、改善策を立案する方法 ・実数分析、比率分析の考え方 ・期間比較、業界内比較、競合比較の考え方	岩瀬 学 株式会社BIZrenovation 代表取締役
	13時40分～17時40分	収益力の検証 (損益計算書からのアプローチ)	収益力の視点から財務分析の進め方を演習を交えて学びます。  ・収益性の各種比率分析と実数分析 ・変動損益計算書と損益分岐売上高の考え方 ・損益計算書（P/L）を用いた経営実態の検証と改善アプローチ	
7/5 (水)	9時20分～12時20分	資金繰りの検証 (貸借対照表からのアプローチ)	資金繰りの視点からの財務分析の進め方を演習を交えて学びます。  ・貸借対照表（B/S）による各種比率分析と実数分析（安全性分析） ・B/S、P/Lとキャッシュフロー計算書（C/F）の関係及びキャッシュフローの検討 ・貸借対照表（B/S）を用いた経営実態の検証と改善アプローチ	郷原 玄哉 郷原会計事務所 代表
	13時20分～17時20分	自社分析の実践（演習）	自社の決算書を用いて実際に財務分析を行い、講師による個別のアドバイスを受けながら自社の経営課題の洗い出しに取り組みます。  ・財務分析による自社の経営実態の把握 ・経営課題の抽出と財務の視点からの改善策の検討 ・専門講師による個別アドバイス	
7/6 (木)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分～ 13時20分)	自社分析の実践（演習）	・財務分析による自社の経営実態の把握 ・経営課題の抽出と財務の視点からの改善策の検討 ・専門講師による個別アドバイス	田中 浩司 有限会社ジーコ 代表取締役
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		岩瀬 学（前掲） 中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
岩瀬 学 (いわけ まなぶ) 株式会社BIZrenovation 代表取締役	(株) 千葉銀行にて法人向け融資を担当した後、税理士法人ゆびすい入社。その後同グループの(株) ゆびすいコンサルティングを経てコンサルタントとして独立。 (株) BIZrenovationを設立、同代表取締役就任。管理会計の手法を用いた経営コンサルティング、事業承継等の分野で活躍中。中小企業診断士。
郷原 玄哉 (ごうはら はるちか) 郷原会計事務所 代表	同志社大学商学部卒業後に公認会計士試験に合格。その後、福岡、東京にて大手監査法人に勤務。2008年8月に監査法人を退職し、郷原会計事務所を開設。
田中 浩司 (たなか こうじ) 有限会社ジーコ 代表取締役	大学卒業後、銀行、米国金融、ITベンチャー財務を経て2004年有限会社ジーコ設立。企業における財務・会計コンサルティング、起業、事業計画策定、ロジカルシンキング、等の分野で活動中。